

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
1公共交通 を中心とする まちづくり	1-1 広域的な交通基盤の整備 (P1)				
			○山陰道の早期 4 車線化 の実現	○新規道路の整備が必要	記載済み
			○431号バイパスの整備が 必要		記載済み ※米子・境港間高規格幹線 道路
			○中海架橋を実現すべき		記載済み
	1-2 地域公共交通体系の確立(P2)				
	○ICT活用による新たな公 共交通手段の取組等の新 しいチャレンジも必要		○多様な公共交通の組み 合わせの考え方が必要		提案意見反映
		○路線ごとの具体的な戦略 が必要			主な取組を進める中で検討
		○駅から離れた地域の交通 政策が必要	○交通空白地域対策の検 討が必要		提案意見反映
			○高齢者向け公共交通政 策が必要（買物弱者への 対応が必要）		提案意見反映
			○バス運転手の確保が必 要		主な取組を進める中で検討
			○伯耆大山駅の拠点化が 必要		主な取組を進める中で検討
	○数値目標（運行キロ 数）の再検討が必要				提案意見反映
	1-3 調和のとれた土地利用の実現 (P4)				
			○地域間の人口格差を少 なくするような土地利用の規 制緩和が必要（市街化調 整区域の更なる規制緩和 が必要）	○高齢者が歩いて病院、買 物に行けるまちづくりをして欲 しい	主な取組を進める中で検討
			○和田浜工業団地、サイク リングロード整備を契機とし て周辺開発できないか		主な取組を進める中で検討
	1-4 米子駅周辺整備の推進(P5)				
				○駅前の公園を駐車場にし てはどうか	主な取組を進める中で検討
		○米子駅周辺のまちづくり だんだん広場の活用など具 体的構想を示して欲しい			提案意見反映
		○米子駅南北自由通路事 業の数値目標の設定が必 要			提案意見反映
	1-5 中心市街地のにぎわい創出(P6)				
	○駅前商店街の活性化、 空き店舗の利活用が必要	○日中に女性や学生が買 い物しやすい環境が必要	○日中に老若男女が楽し める中心市街地の活性化、 空き店舗対策が必要	○米子高島屋の活用及び 周辺整備が必要	主な取組を進める中で検討
	○ウォーカブル推進都市の 取組を進めて欲しい。		○気軽に散歩できる「散歩 ロード」を整備してはどうか		主な取組を進める中で検討

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 （参加者アンケート含む）	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
2市民が主役の共生のまちづくり	2-1 市民参加及び民間事業者等との連携協力(P7)				
			○住民による地域課題解決の考えも必要		記載済み
			○市職員と住民が話し合う機会がもっとあっても良い		記載済み
	○数値目標値（公民連携事業）の上方設定				提案意見反映
	2-2 公民館を拠点とした地域づくりの推進（P8）				
		○自治会加入率低下への対策が必要	○若い世代を含めた自治会未加入者対策が必要		修正なし ※活動促進を図ることにより自治会加入の促進を図ることとしており、まずは活動促進のための体制整備を進めたい。
			○自治会役員の負担軽減が必要		記載済み
			○公民館の役割、職員の処遇についての整理が必要		記載済み
			○地域コーディネーターを配置して欲しい		主な取組を進める中で検討
	2-3 地域福祉活動の推進（P9）				
	○地域における複合的な役割（自治会、地域福祉など）により重複をなくし負担軽減を図るべき				主な取組を進める中で検討
	○高齢者対策にも積極的に取り組んで欲しい				修正なし ※高齢者の見守りについては、民生委員の訪問活動や事業者との連携による活動のほか、地域包括支援センターが、関係機関と連携して高齢者の実態把握に努め、支援につなげている。今後さらに、高齢者、子ども、障がい者などすべての住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくことができるよう地域全体で支える支援体制の構築に向けた取組を推進していく。

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
2市民が主役の共生のまちづくり	2-4 障がい者（児）福祉の充実と共生社会の実現（P10）				
			○身体障がい者にとって暮らしやすいまちづくりをして欲しい		記載済み
		○数値目標値（地域生活への移行）が高い。見直ししてはどうか。			修正なし ※国が掲げる目標値であり、米子市障がい者支援プラン2018にも掲げている目標値のため修正しない。
		○数値目標（うえるかむの利用実績）は市民後見人の実績など他の数値目標がないか			提案意見反映
	2-5 互いの人権を尊重し合うまちづくりの推進(P12)				
		○パートナーシップ制度導入の検討をして欲しい			主な取組を進める中で検討
	2-7 多文化共生社会の実現（P14）				
		○英語圏との交流や交流都市の新規増をしてはどうか			提案意見反映
	2-8 鳥取大学医学部及び米子工業高等専門学校等との連携（P15）				
	○高等教育機関との連携の具体的な取組内容を記載して欲しい			○鳥大及び同附属病院を大切にしたい	提案意見反映
	2-9 国県・他自治体との連携協力（P16）				
		○人口減少が進む中、西部広域行政の連携の推進には財政的に県の協力が重要			修正なし ※県との連携は前提であり、これまでも意見交換等参画をいただいている。
			○中海宍道湖経済圏の振興策との整合性を図るべき		記載済み
			○中海市長会を中核としたプロジェクトの推進による地域間競争力強化が必要		記載済み
	2-10 Society5.0の実現に向けた技術の活用（P17）				
	○Society5.0の表現が分かりにくい	○庁舎間サービス実現の時期を明確にして欲しい			提案意見反映
	○企業や他地域との連携協力した取組を検討すべき				主な取組を進める中で検討
	○IT人材教育の充実及び人材活用窓口の検討をして欲しい				主な取組を進める中で検討

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 （参加者アンケート含む）	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
3教育・子育てのまちづくり	3-1 在宅育児支援の充実（P18）				
		○数値目標（1歳半健診）が適切か見直しが必要			提案意見反映
	3-2 待機児童の解消と子育て支援の充実（P19）				
	○保育士、指導員の確保や処遇改善が必要	○保育の質の記載が必要			提案意見反映
		○地域の公立保育園の維持が必要			主な取組を進める中で検討
		○公立保育所以外の地域の子育て拠点整備も検討して欲しい			主な取組を進める中で検討
	3-4 学校教育の充実（P21）				
	○ふるさと教育の推進による郷土愛の醸成が必要				提案意見反映 ※3-7追加
		○食育の記載をすべき			提案意見反映
		○違いを認め合い個性を伸ばす取組			提案意見反映
		○適正規模適正配置の具体案を示すべき	○人口減少地域における学校教育の充実、学校施設の整備を図るべき		提案意見反映 ※2-2公民館を拠点とした地域づくりの推進で記載
	3-5 学校施設の整備・充実（P22）				
		○避難所の観点（バリアフリー化、洋式トイレ、エアコン設置）も必要			記載済み
	3-6 児童・青少年の健全育成（P23）				
		○放課後子ども教室（教育委員会との連携）			記載済み
	○ひとり親家庭の貧困問題に取り組んで欲しい		○核家族、ひとり親世帯が子育てしやすい環境整備が必要		提案意見反映
	3-7 ふるさと教育の推進（番号なし）				
	○市民の郷土愛醸成を図る必要がある				提案意見反映 ※作成中
4地産外商・所得向上をめざすまちづくり	4-1 地元企業の振興と地域産業の活性化（P25）				
	○地元企業（中小企業）支援の具体策を示して欲しい	○M&Aなど、銀行と連携して地場産業活性化に取り組むべき	○地場産業の保護と発展の具体的政策を示して欲しい		修正なし ※中小企業振興条例及びアクションプランに基づく施策を進める中で取り組んでいく。
	○地元企業の海外展開と支援策を載せて欲しい				記載済み

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
4地産外商・所得向上をめざすまちづくり	○数値目標は商談会エントリー件数より、商談件数の方がよい				一部修正 ※商談会は中海・宍道湖・大山圏域市長会での取組であることから、商談件数については、圏域版の総合戦略のなかで進捗管理を行っていくこととしている。 本市の役割として、ビジネスマッチングに参加する市内企業数を拡大していくことが重要であるとの考えから、エントリー件数を目標値とするものである。なお、目標の意図をより明確に表すため、全体数から新規参加数へ変更する。
	○事業承継について記載すべき				提案意見反映
	4-2 成長産業の育成と新産業の創出（P26）				
			○所得の地域内循環促進の取組を推進すべき		記載済み
	○目標値1件ならば、事業実施を明記				修正なし ※事業実施に向けた調査段階であり、事業実施が確定しているものではないため。
	4-3 企業誘致の推進（P27）				
			○若い世代が働く場の確保が必要である	○工場の誘致が必要	記載済み
	4-4 雇用の安定と確保（P28）				
	○ひとり親世帯の所得向上につながる方向性を打ち出すべき				提案意見反映
			○非正規社員、低所得者の待遇改善が必要		提案意見反映
		○技術系高卒者の地元就職促進策を検討すべき			主な取組を進める中で検討
	4-5 皆生温泉のまちづくり（P29）				
			○家族連れが歩いて楽しめる街並み整備が必要	○自然に近い街並み整備をしてはどうか	修正なし ※皆生温泉まちづくりビジョンを進める中で検討
			○マリンリゾート化を推進すべき		記載済み

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
4地産外商・所得向上をめざすまちづくり	○皆生温泉宿泊客数と外国人宿泊客数が同じ5万人増の目標。区別を検討すべき。				修正なし ※「皆生温泉宿泊者数」の目標値と現状値の差（増加見込み数）57,452人は、皆生温泉における日本人、外国人の区分をしない宿泊客の総数を表わした数値である。 一方、「米子市内の年間外国人宿泊客数」の目標値と現状値の差（増加見込み数）54,906人は、皆生温泉だけではなく米子駅周辺等を含んだ市内全域での外国人宿泊客の数値である。
4-6 地域資源を活用した観光施策の推進（P30）					
				○市内に遊べる場所がなく、市外へ行ってしまふ。来て留まってもらえるような仕掛けが必要	提案意見反映
			○観光スポットやレジャー施設（水族館、ロープウェイ）の創出が必要	○観光スポット（イルミネーション）の創出を検討して欲しい	修正なし ※皆生温泉や米子城跡等、観光の主役となるものは市内に点在しており、国内外の観光客に響くように海游リゾートの実現や城下町観光の充実に取り組んでいく。
			○中海の活用を図るべき	○米子城跡、米子港エリアの活用を図るべき	記載済み
	○観光と歴史・文化の関連性を密にするような計画にしてはどうか				記載済み
		○数値目標の設定が必要ではないか			修正なし ※次の5年間については、インフラ整備等の観光客の受入促進や満足度を上げていく施策を中心に取り組むこととしているため。
4-7 広域連携による観光振興（P31）					
			○他市と連携した情報発信が必要		記載済み
4-8 インバウンド対策の推進（P32）					
	○皆生温泉のまちづくりと関連性を持たせながら検討すべき				主な取組を進める中で検討

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
4地産外商・所得向上をめざすまちづくり			○海外富裕層の取り込みが必要		修正なし ※情報発信については、山陰インバウンド機構等と連携し、デジタルマーケティングを実施している。
			○SNS,写真などによる情報発信が必要		記載済み
			○多言語対応できる職員等の設置が必要		修正なし ※おもてなし講習等で、多言語研修を行っている。また、山陰インバウンド機構が地域限定通訳案内士を登録しており、協力、連携していく。
		○環境整備（Wi-Fi）を進めるべき			記載済み
	4-9 次世代につなぐ農業の推進（P33）				
			○農業振興地域の見直しの検討が必要		修正なし ※適宜見直しを図っていく。
			○若者が就農しないことが問題である		記載済み
		○環境に優しい農業、スマート農業、生産工程管理の検討が必要	○環境に優しい農業（無農薬ブランドの生産）を検討して欲しい		提案意見反映
		○地産地消促進の具体的な取組を記載すべき。			修正なし ※地産地消促進の取組は今後も同様の方針で継続して取り組んでいく。
		○若者が定着できるよう新規就農の支援策の充実が必要			記載済み
	4-10 農業基盤整備の推進（P35）				
			○農地、農業基盤の管理保全の推進が必要		記載済み
	4-12 シティプロモーションの推進と関係人口の拡大（P37）				
	○IT活用による情報発信の強化と人材育成が必要		○県外への魅力発信のため、SNSの活用が必要		記載済み
			○市の良いところと足りないところの整理が必要		記載済み
			○「食」の産業、飲食業をもっとアピールすべき		主な取組を進める中で検討
	○市民の郷土愛醸成を図る必要がある				記載済み
	○ふるさと納税の推進を含めてはどうか				※検討中

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 （参加者アンケート含む）	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
4地産外商・所得向上をめざすまちづくり	4-13 移住定住の促進（P38）				
			○自然環境などを生かした人口増対策に取り組むべき		提案意見反映
			○子育て環境をキーとした場発信をしてはどうか		主な取組を進める中で検討
	○任期終了後の地域おこし協力隊の活用を検討してはどうか		○退職者をターゲットにした移住施策をしてはどうか		主な取組を進める中で検討
	○数値目標（出会いの場創出につながる数値）を検討してはどうか				修正なし ※当面2会場での事業実施を予定しており、回数の拡大よりは、内容充実を図ることとしているため
		○婚活の独自施策が必要			修正なし ※対象範囲の拡大の観点から中海・穴道湖・大山圏域市長会の枠組みでの取組を進めている。
5歴史と文化に根差したまちづくり	5-1 米子城跡の保存・活用・整備と魅力発信（P39）				
	○観光と歴史文化の一体的な推進		○観光拠点となるよう工夫する必要がある		4-6、5-1で記載済み
			○城山は市民の憩いの場の方向性で整備すべき		修正なし ※まずは市民の憩いの場として整え、観光客にとっても使いやすい場としていく。
	5-2 芸術文化活動の推進（P40）				
			○公会堂を活用した文化イベントの開催を進めて欲しい		記載済み
			○若い世代の参加が課題		修正なし ※若年層の芸術文化に触れる機会を充実しながら、芸術・文化を支えていく人材の育成をおこなっていく。
	5-3 淀江地域における歴史・地域資源の活用（P41）				
		○施設及び周辺道路整備が必要	○子ども目線のまちづくりが必要（公園整備）		主な取組を進める中で検討
	○水と史跡、大山ブランドを大切に、広くアピールすること記載すべき				提案意見反映
	6スポーツ健康まちづくり	6-1 すべての人がスポーツに親しむことのできる環境づくり（P42）			
			○高齢者のために体育施設のトイレ整備（洋式化）が必要		主な取組を進める中で検討
6-2 スポーツを通じた地域の活性化（P43）					
	○サイクリングの聖地化（インバウンド誘客）を図って欲しい				主な取組を進める中で検討

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
6スポーツ健康まちづくり			○サイクリングロードの適正 管理が必要（砂防対策）		修正なし ※所管が鳥取県であり、適正 な維持管理に取り組まれているが、境港市とともに協力可能な取組については協力していきたい。
	6-3 生活習慣病予防の推進（P45）				
		○健診の充実を盛り込んで 欲しい			修正なし ※健診については今後も同様の 方針で継続して取り組んで いく。
		○食育推進計画を記載す べき			提案意見反映
	6-4 介護予防、フレイル対策の推進（P46）				
			○フレイル対策の充実（社 会参加）が必要		主な取組を進める中で検討
		○後期高齢者の人間ドック 廃止に伴う今後の対応の検 討が必要			修正なし ※状況把握しながら、今後の 対応について検討していく。
	7-1 公共インフラ施設の整備（P47）				
			○都市計画道路整備を推 進すべき	○新規道路の整備が必要	記載済み
			○生活道路の整備の推進 が必要		修正なし ※生活道路の整備については 今後も同様の方針で継続して 取り組んでいく。
7災害に強いまちづくり			○通学路の安全対策が必要		修正なし ※通学路の安全対策につい ては今後も同様の方針で継 続して取り組んでいく。
	7-2 総合的な住宅政策の推進（P48）				
		○高齢者世帯向け住宅政 策の検討が必要			記載済み
		○空き家の発生防止対策 （リバースモーゲージ等）が 必要			提案意見反映
		○空家利活用、民間賃貸 住宅を活用した住宅確保の 新たな取組が必要			主な取組を進める中で検討

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
7災害に強いまちづくり	7-3 良質な水源開発と災害に強い施設・管路の整備（P50）				
			○水源の保全の追記が必要		提案意見反映
			○産廃処分場建設の見直しが必要		修正なし ※産業廃棄物管理型最終処分場は、県内の経済活動はもとより、病院や福祉施設などの市民生活を支える事業活動からも不可避免的に発生する廃棄物を適切に処分するために必要な施設と考える。ただし、処分場は安全性が担保されることが前提であり、鳥取県廃棄物審議会等において、その安全性の確認が行われている。さらに、環境管理事業センターへの市有地提供に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で定める設置許可手続きにおいて、県の厳正な審査により安全性が確認され、かつ、知事の許可を受けられることを条件としている。
	7-5 危機管理体制の充実強化				
			○防災情報伝達手段の整備		記載済み
			○避難場所、避難後の連絡先の明確化		※修正なし 洪水ハザードマップで浸水深、避難場所等を示しており、避難後は市役所防災安全課へ、救助等緊急を要する場合は、119番等に通報いただきたい。
			○日野川の氾濫対策、ハザードマップの見直しが必要		修正なし ※適宜見直しを図っていく。
		○災害廃棄物の処理について記載すべき			修正なし ※災害廃棄物処理を含む危機管理体制の充実強化を図ることは重要であり、米子市災害廃棄物処理計画の策定、改定時に住民への周知を図りたい。
		○災害時の市の体制等を詳細に検討すべき			主な取組を進める中で検討

基本目標	提案・意見				ビジョンへの反映状況 市の考え方
	審議会	議会	市民説明会 (参加者アンケート含む)	まちづくりに関する提案・意見 募集、パブリックコメント	
7災害に強いまちづくり	7-6 地域防災力の充実強化（P53）				
			○災害時の共助に向けた具体的な取組や体制づくりが必要		記載済み
	7-7 原子力災害対策の推進（P54）				
		○福島原発の事故では影響は30キロ圏内に収まっていない。新規制基準による審査ではなく、事故が起こらないところから見直しをすべき			修正なし ※国のエネルギー政策で、30キロは原子力規制委員会が定めている。島根原発がある以上、法律に基づいて対策を行っていく。
	7-8 環境保全活動の推進（P55）				
	○中海等の自然環境保全と利活用を前面に打ち出すべき				修正なし ※環境保全（中海・宍道湖一斉清掃）、中海の利活用の普及啓発を掲げている。
		○4Rの推進の具体策を盛り込むべき			修正なし ※一般廃棄物処理計画の中で、事業系、家庭系などより詳細なものを示す。
	7-8 環境保全活動の推進（P55）				
		○中海の水質改善（堤防開削）の推進が必要	○中海の水質改善の推進が必要		修正なし ※鳥取・島根両県が、協定に基づき、水質や流動等を継続的にモニタリングしており、中海全域の水質に継続的な変化が確認されるなど、新たな水質改善策を講じる必要が生じたと判断される場合には、大海崎堤防の開削も含め幅広く適切な対策を協議検討することとなっている。本市としては、協定書の内容が着実に実施されるよう国及び両県に意見を述べることとしている。
		○中海の湿地環境保全に再生を追加			提案意見反映